

様式第1号 (第6条関係)

(表)

小矢部市奨学資金貸与申請書									
ふりがな				生年月日		年 月 日			
氏名		男 女		生年月日		年 月 日			
通学のため 設定する居 所又は住所									
在学学校		学校 部 科		入学 編入学 卒業予定		年 月 日 年 月 日 年 月 日			
希望貸与月額		40,000円		30,000円		20,000円			
授業料の減免		・受けていた		・受けていない		・受けている			
他の奨学金		・受給していた ・受給している ・出願している		名称				・貸与 ・給与	
				期間		年 月 日 年 月 日		日から 日まで	
連帯 保証人	氏名			生年月日	年 月 日		本人と の続柄		
	現住所	TEL ( ) -							
連帯 保証人	氏名			生年月日	年 月 日		本人と の続柄		
	現住所	TEL ( ) -							
家 族 の 状 況	就学者を除く家族	氏名	続柄	年齢	職業・勤務先		年 収		
	就学者	氏名	続柄	学 校 名		学年	奨学金の有無		
		本人	国・公・私						
			国・公・私						
			国・公・私						
			国・公・私						

(裏)

参 考 事 項 の 履 歴	奨学資金を希望する理由	(奨学資金の貸与を希望するに至った家庭事情などを具体的に)
	本人の履歴	(単に学歴だけでなく、身上、在学中に休学がある場合はその理由等)
	(宛先) 小矢部市教育委員会 小矢部市奨学資金の貸与を受けたいので、連帯保証人と連署して申請します。 年 月 日  本人 印 連帯保証人 印 連帯保証人 印	
記載上の注意	1 連帯保証人は、1人は本人の父母又はこれに代わる人で、他の1人は小矢部市に在住し独立の生計を営む人で、将来奨学資金の返還について連帯の責めを負える人としてします。 2 「職業・勤務先」の欄には、事業所名等を具体的に記入してください。 3 「年収」の欄には、1年の全収入見込み額（給料、賞与、手当、利子、営業収入等の合計）を記入してください。	

様式第1号 (第6条関係)

(記入例)

(表)

小矢部市奨学資金貸与申請書							
ふりがな	おやべ いちろう		生年月日	H〇年 〇月 〇日			
氏名	小矢部 市朗	男	女				
通学のため 設定する居 所又は住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇アパート						
在学学校	〇〇 学校	〇〇 部	〇〇 科	入学	H〇年 〇月 〇日	編入学 年 月 日	
希望貸与月額	40,000円	30,000円	20,000円	卒業予定	H〇年 〇月 〇日		
授業料の減免	・受けていた		・受けていない		・受けている		
他の奨学金	・受給していた ・受給している ・出願している	名称		貸与			
		期間	年 年	月 日	日まで		
連帯保証人	氏名		生年月日	年 月 日	本人との続柄		
	現住所	TEL ( ) -					
連帯保証人	氏名		生年月日	年 月 日	本人との続柄		
	現住所	TEL ( ) -					
家族の 状況	就学者を除く家族	氏名	続柄	年齢	職業・勤務先	年収	
		小矢部三郎	父	〇〇	(株) 〇〇工業	〇〇〇	
		小矢部川子	母	〇〇	無職	〇〇〇	
	小矢部五郎	祖父	〇〇	無職	〇〇〇		
	就学者	氏名	続柄	学 校 名	学年	奨学金の有無	
		小矢部市朗	本人	国・公・私	〇〇大学	〇	無
			国・公・私				
			国・公・私				

枠内の部分を保証人に署名してもらってください。

(裏)

参 考 事 項 の 履 歴	奨学資金を希望する理由	(奨学資金の貸与を希望するに至った家庭事情などを具体的に)
	本人の履歴	(単に学歴だけでなく、身上、在学中に休学がある場合はその理由等)
	(宛先) 小矢部市教育委員会 小矢部市奨学資金の貸与を受けたいので、連帯保証人と連署して申請します。 令和〇〇年〇月〇日	
	本 人 小矢部 市朗 印	
連帯保証人 小矢部 三郎 印		
連帯保証人 〇〇 〇〇 印		
記 載 上 の 注 意	1 連帯保証人は、1人は本人の父母又はこれに代わる人で、他の1人は小矢部市に在住し独立の生計を営む人で、将来奨学資金の返還について連帯の責めを負える人としてします。	
	2 「職業・勤務先」の欄には、事業所名等を具体的に記入してください。	
	3 「年収」の欄には、1年の全収入見込み額（給料、賞与、手当、利子、営業収入等の合計）を記入してください。	